



阿見町町村合併 70 周年記念!

～あみっぺと振り返る阿見町の歴史～

令和 7 年度は、阿見町の町村合併 70 周年だよ!

今回は、平成 21 年 (2009 年) から平成 27 年 (2015 年) までの阿見町の発展を振り返るよ!

平成 23 年は、日本全国に大きな影響を与えた東日本大震災があった年だね。

その後、町は多くの機関や団体と災害協定を結び、さまざまな計画を策定するなど、防災力の強化に取り組んできたよ。当時の貴重な写真や資料を見ながら、阿見町と一緒に振り返ってみよう!



阿見町の災害協定は、
ここからチェックできるよ!



平成 21 年 3 月 第 5 次総合計画後期基本計画策定

4 月 都市計画道路南通り線 (本郷第一地区内) 開通

7 月 圏央道・阿見東 IC 近くに『あみプレミアム・アウトレット』開業

あみプレミアム・アウトレット店舗 (フードギャラリー) 内にあみコミュニケーションセンターを開所

平成 22 年 2 月 『予科練平和記念館』開館

本郷第一土地区画整理事業地内に『本郷親水公園』開園

3 月 町長に天田富司男氏就任

近代化遺産 (旧霞ヶ浦海軍航空隊跡方位盤等) が町指定文化財に指定

5 月 役場庁舎 1 階ロビーに総合窓口を設置

8 月 『あみ大使』委嘱開始

平成 23 年 2 月 デマンドタクシー『あみまるくん』運行開始

3 月 『町民の森 (中央)』完成

『岡崎ふれあい公園』が開園

東日本大震災発生。阿見町で震度 5 強を観測し、生活関連施設等に多数の被害が発生

4 月 町のアンテナショップがアウトレット内に開店

平成 24 年 7 月 都市計画道路荒川沖・寺子線一部開通

8 月 新学校給食センターが完成

11 月 第 1 回町長杯オープンヨットレース開催

男女共同参画宣言都市記念式典開催

12 月 阿見吉原地区 (東工区) 町界町名地番整理

平成 26 年 3 月 『第 6 次総合計画』策定

5 月 荒川沖・寺子線、中郷・寺子線が開通

7 月 『阿見町本郷地区新小学校建設検討委員会』を組織

12 月 県道竜ヶ崎阿見線バイパスが開通

平成 27 年 1 月 役場庁舎の耐震化対策工事実施

『男女共同参画センター』開設

2 月 『下小池景観美化推進委員会』県道路里親制度認定

3 月 『阿見町立学校再編計画』を策定

4 月 新・稲敷広域消防本部阿見消防署としてスタート

防災行政無線を運用開始

8 月 第 97 回全国高等学校野球選手権大会に茨城県代表として霞ヶ浦高等学校初出場

10 月 予科練平和記念館 5 周年記念式典開催

11 月 阿見町町村合併 60 周年記念式典開催



◀ あみプレミアム・アウトレット

平成 21 年 7 月 9 日、阿見町吉原 (現よしわら) に「あみプレミアム・アウトレット」がオープンしました。

前日の 7 月 8 日には、「あみプレミアム・アウトレット」のプレセールに招待された 2 万人を超える一般のお客さまでにぎわう中、町の観光物産等を案内する「あみコミュニケーションセンター」の開所式をフードギャラリー内で行いました。

○ 予科練平和記念館 ▶

平成 22 年 2 月 2 日、予科練平和記念館が開館しました。旧日本海軍の搭乗員を養成する“予科練”教育の中心地であった現陸上自衛隊土浦駐屯地に隣接して建設された、予科練や戦時の歴史を伝える平和学習の施設です。建物の窓と壁が交互に配置される「市松模様」のデザインは、異なるもの同士が繋ぎ合うことで「平和」を表しています。町在住の小・中・高校生は無料で入館いただけるほか、無料開館日もあります。



.....○ ▲ デマンドタクシー「あみまるくん」

「あみまるくん」は、交通手段に不便をきたしている人に、自宅や指定の場所から目的地まで乗合いにより送迎を行う公共交通で、事前に利用者登録をし、予約することで利用できます (有料)。



「あみまるくん」の名前の由来は?

公募によって集まった 25 作品の中から、赤羽和親さんの応募作品「あみまるくん」に決定しました。

「あみ」は阿見町の「阿見」、「まる」は走り回る・動き回るの「回る」の音の響きを意味し、多くの人々に親しまれ、阿見町の中を走り回るようにという願いをこめられています。



詳しくはこちら



◀ ▲ 3.11 東日本大震災

平成 23 年 3 月 11 日、午後 2 時 46 分ごろ発生した国内観測史上最大の地震により、阿見町は震度 5 強を観測し、多くの被害が発生しました。

町内における主な被災状況

被害の種別	件数
人的被害 (軽傷)	1
家屋被害	1675
ブロック塀等被害	531
道路等被害	66
水道管被害	14

(出典:「2011 年広報あみ 5 月号」)



このイラストが描かれた配送車、町で見かけたことある！

● 学校給食センター

平成 25 年 8 月 19 日、新しい学校給食センターの稼働を開始しました。昭和 47 年 9 月から運営してきた学校給食センターが、施設の老朽化に伴い、建て替えられました。新しい学校給食センターには、新たに自動連続炊飯ラインが設置され、これまで週 3 回だった米飯給食を週 4 回に拡大しました。



.....● 荒川沖・寺子線、中郷・寺子線 開通

『荒川沖・寺子線、中郷・寺子線』を結ぶ工事が完了し、平成 26 年 5 月 15 日に開通しました。この幹線道路の開通により、阿見中央地区と阿見西部地区が接続され、既存道路での渋滞解消や利便性が向上したほか、JR 荒川沖駅へのアクセスが良くなりました。



▲ 第 25 回全国消防操法全国大会で優良賞受賞

平成 28 年 10 月 14 日、町消防団選抜チームが長野市にある長野オリンピックスタジアムで開催された第 25 回全国消防操法大会に県代表として出場し、「小型ポンプの部」で第 6 位となり優良賞を受賞しました。

- | | | |
|----------------|------|---|
| 平成 27 年 (2015) | 11 月 | 阿見小学校 PTA が優良 PTA 文部科学大臣表彰を授与される |
| 平成 28 年 (2016) | 2 月 | 全国バドミントン選手権大会都道府県対抗団体戦女子の部で仁田麻登香さん(阿見小)と谷川莉奈さん(阿見第一小)が優勝 |
| | 3 月 | 赤太郎通り線が全線開通 |
| | 6 月 | 「いきいき茨城ゆめ国体 2019」町団体準備委員会設立総会を開催 |
| | | 第 10 回全国グラウンド・ゴルフフェスティバル大会で大室正子さん(町内在住)が 6 位入賞 |
| | 7 月 | 町の交通死亡事故連続ゼロ 500 日を達成し、市町村交通死亡事故連続ゼロ表彰で特別表彰を授与される |
| | 8 月 | リオデジャネイロオリンピックレスリング男子フリースタイル 57 キロ級で樋口黎さん(霞ヶ浦高等学校出身)が銀メダルを獲得 |
| | | 第 33 回全国少年少女レスリング選手権大会男子小学生 6 年生の部で、金子晴翔さん(阿見第二小)が 50kg 級で優勝、金子勇翔さん(阿見第二小)が 55kg 級で優勝 |
| | 10 月 | 町消防団選抜チームが第 25 回全国消防操法全国大会に出場し、「小型ポンプの部」で第 6 位となり優良賞を受賞 |
| | | 阿見朗読の会が内閣府から社会参加章を授与される |
| 平成 29 年 (2017) | 6 月 | 第 43 回全国中学生レスリング選手権大会で、山口航平さん(竹来中)が男子階級別で第 3 位、岡部ももかさん(竹来中)が女子階級別で第 3 位 |
| | 9 月 | 町女性消防隊が第 23 回全国女性消防操法大会に出場し、第 5 位となり優秀賞を受賞 |
| | 11 月 | 日本馬場馬術大会グランプリクラスで、池上彰一さん(町内在住)が第 9 位 |



.....● 竜ヶ崎阿見線バイパス 開通

平成 26 年 12 月 2 日に、県道竜ヶ崎阿見線バイパスの開通式が行われました。吉原地内から牛久市久野町地内までの 1,170 m が結ばれたことにより、あみプレミアム・アウトレットから牛久大仏までの距離が大幅に短縮され、買い物や観光に訪れやすくなりました。

阿見町のルーツをさぐる —新阿見町史編さんの現場から—



近現代 阿見空襲の記憶

1945 (昭和 20) 年 6 月 10 日、午前 7 時 37 分から 7 時 59 分、さらに 9 時 1 分から 9 時 12 分の 2 度にわたり、米第 314 飛行隊と第 58 飛行隊の B 29 編隊が、土浦海軍航空隊を爆撃しました。当初の攻撃目標であった中島飛行機荻窪・大宮・武蔵工場が雲に覆われて投弾出来なかったため、代わりに日立製作所海岸工場と土浦海軍航空隊が目標とされたといわれます。当日は予科練生との面会が許可された日曜日であったため、教官や予科練生に加え、予科練生の家族を含む民間人が犠牲となりました。予科練生の犠牲者数は、陸上自衛隊が編集した『郷土史』(1969 年)の記述(「教官 11 人とヒナ鷺 281 人」)にもとづき、『阿見町史』(1983 年)でも 281 人とされていますが、厚生省援護局「被爆戦死者名簿」では 215 人で、正確な人数は不明です。避難用の隊外防空壕の一つであった鹿島神社では、鳥居正面に向かう階段左右に造られた防空壕(横穴壕)が爆撃により埋没し、79 名が埋没死したといわれます。「被爆跡記念之碑」(写真 1)は、防空壕跡地に、青宿壕跡予科練戦没碑建立委員会が 1970 年 6 月 10 日に建てた碑です。

一方、犠牲者が運ばれた海軍航空要員研究所(元の土浦海軍航空隊適性部で、現在の土浦三高)の隣の法泉寺には、空襲により犠牲となった「予科練生・教官 281 人と民間人計 374 人」を慰霊する碑である「元土浦海軍航空隊戦没者之碑」(1961 年、写真 2)や慰霊碑建立の経緯を記した墓誌(1975 年)が建立されています。



▲ 被爆跡記念之碑
(阿見町青宿)



▲ 元土浦海軍航空隊戦没者之碑
(土浦市大岩田)

● 阿見町史編さん委員会事務局 (阿見町教育委員会生涯学習課)

☎ 888-2526 E shogaigakushuka-ofc@town.ami.lg.jp

次は 11 月号通常版で
会おうね!
お楽しみに!

